MetaMoJi ClassRoom

# Google Classroom からの情報取り込み

# /Google アカウントでのログイン

株式会社 MetaMoJi

1	Google Classroom の情報を取り込む	2
1.1	設定の流れ	2
1.2	取り込みの準備	3
1.3	Google Classroom 連携が利用できるようにする	3
1.4	Google アカウント設定情報を確認する	4
1.5	OAuth 認証情報を設定する	5
1.	.5.1 Google Developer ヘログインする	5
1.	5.2 プロジェクトを新しく作成する	5
1.	.5.3 OAuth 同意画面を設定する	7
1.	.5.4 認証情報を作成する	8
1.	.5.5 API ライブラリを有効化する	10
1.	.5.6 認証ファイル (.JSON)をダウンロードする	13
1.	.5.7 認証ファイル(.JSON)を登録する	13
1.6	MetaMoJi ClassRoom に Google Classroom の情報を取り込む	14
2	Google アカウントでログインする	15
2.1	Google アカウントでログインする	15

# 1 Google Classroom の情報を取り込む

Google Classroom の情報を MetaMoJi ClassRoom に取り込む手順を説明します。

# 1.1 設定の流れ



# 1.2 取り込みの準備

Google Classroom の情報を MetaMoJi ClassRoom に取り込むために、Web 管理ツールの Google Classroom 連携関連の設定項目を有効にする必要があります。これらの設定項目は初期状態では非表示 のため、まず初めに Google Classroom 連携を利用したい旨を営業担当までご連絡 ください。

# 1.3 Google Classroom 連携が利用できるようにする

- 1. Web 管理ツールを起動します。
- 2. [カスタマイズ設定]を選びます。

▶ 操作ログ
法人全体での操作ログを表示します。
▶ 利用状況
ご利用中のプランと、アプリケーション/サービスのご利用状況を確認します。
▶ カスタマイズ設定
利用可能な機能をカスタマイズします。

3. [Google でログイン] で [利用する] を選びます。

					1
生徒によるクラスボックス/共有ボックスのノート操作(作成、移 動)	0	0	0	○許可しない	●許可する
生徒による授業ノートの作成	0	0	0	○許可しない	●許可する
生徒によるパスワードの変更	0	0	0	●許可しない	○許可する
撮影した写真/動画をアルバムに保存	0	0	0	○許可しない	●許可する
Google でログイン	-	-	0	●利用する	○利用しない

# 1.4 Google アカウント設定情報を確認する

1. Web 管理ツールで、 [Google Classroom 連携の設定] を選びます。



2. [Google アカウント設定情報] タブで、 [プロジェクト名] [アプリケーション名] [承認



# 1.5 OAuth 認証情報を設定する

#### 1.5.1 Google Developer ヘログインする

1. 特権管理者権限のあるアカウントで Google Developer

(<u>https://console.developers.google.com/?hl=JA</u>) ヘログインします。

※利用規約の画面が表示された場合はチェックボックスをオンにして [同意して続行] をクリックします。

## 1.5.2 プロジェクトを新しく作成する

1. [プロジェクトの選択▼]をクリックします。

≡	Google API プロジェク	トの選択 👻	Ø 🔺 E 😩
API	API とサービス	ダッシュボード	
•	ダッシュボード		プロシークト た/にの
ш	ライブラリ	<ul> <li>このページを表示するには、プロジェクトを選択してくたさい。</li> </ul>	ノロシエクトで作成
Ow.	認証情報		
:2	OAuth 同意團团		
$\checkmark$	ドメインの確認		
=0	ページの使用に関する契約		

2. [新しいプロジェクト]をクリックします。

選択元 組織なし マ	新しいプロジェクト
ブロジェクトとフォルダを検索 – – – – – – – – – – – – – – – – – – –	
最近のプロジェクト すべて	
名前	ID
<ul> <li>組織なし Ø</li> </ul>	0

- 3. [プロジェクト名]を入力して、[作成]をクリックします。
  - ※ [プロジェクト名] には、1.4 Google アカウント設定情報を確認する の操作 2. でコピーした [プロジェクト名] を入力します。

MetaMoJi	0
プロジェクト ID: <b>citric-celerity-283905</b> 。後で変更することはでき	ません。 編集
組織 * 組織なし	•
プロジェクトに関連付ける組織を選択します。この選択を後で変	更することはできませ
<i>К</i> .	
ん。 場所 *	参照
ん。 場所 * 親組織またはフォルダ	参照

#### 4. 作成したプロジェクトを表示します。

Google APIs 🗈 metamo	ji.con 🗸 API とサービスを検索します 🗸	îi O		:	
API とサービス	APIとサース + APIとサービスを有効化				
ダッシュボード	● 使用 API はまだありません。開始するには、【API とサービス	の有効化1をクリ	ーックする	るか、	
ライブラリ	API: <u>フリ</u> に移動します。				
認証情報					
OAuth 同意画面					
	選択元 METAMOJLCOM ▼ Q ブロジェクトとフォルダを検索	新しい	プロジェ	クト	:
	最近のプロジェクト すべて				
		ID	4		
	MetaMoji.com	252//19342	4		
	作成したプロジェクトを選択				
	Google APIs       ■ metamo         APIとサービス          タッシュボード          ライブラリ          認証情報          OAuth 同意画面	Google APIs       ■ metamoji.cor          へ APIとサービスを検索します          APIとサービス       APIとサービス       + APIとサービスを有効化         ダッシュパード          の伊用       APIはまだありません。開始するには、[APIとサービス         ライブラリ          の伊用       APIにありません。開始するには、[APIとサービス         認証情報          ののわけします。           の伊用       APIにまがりません。開始するには、[APIとサービス          OAuth 同意画面          の伊用          の月          の伊用          の月         選択元          の日          ののします。           ののします。           ののします。               の           ののします。           ののします。           ののします。               の           の           の           の               の           の           の           の               の           の           の           の	Google APIs       ■ metamoj.cor       Q       APIとサービスを検索します       ● <th>Google APIs 画 metamoj.cot          <ul> <li>APIとサービスを検索します</li> <li>第 9 4</li> </ul>          APIとサービス              APIとサービスを検索します         <ul> <li>APIとサービスを検索します</li> <li>             APIとサービスの有効化】をクリックする             APIとサービスの有効化】をクリ             APIとサービスの有効化             APIとサービスの力             APIとサービスの力            APIとサービスの力</li></ul></th> <th>Coogle APIs 画 metamoj.com ・</th>	Google APIs 画 metamoj.cot <ul> <li>APIとサービスを検索します</li> <li>第 9 4</li> </ul> APIとサービス              APIとサービスを検索します <ul> <li>APIとサービスを検索します</li> <li>             APIとサービスの有効化】をクリックする             APIとサービスの有効化】をクリ             APIとサービスの有効化             APIとサービスの力             APIとサービスの力            APIとサービスの力</li></ul>	Coogle APIs 画 metamoj.com ・

- 1.5.3 OAuth 同意画面を設定する
  - 1. 画面左側の [OAuth 同意画面] をクリックします。



2. [User Type] で [外部] を選び、 [作成] をクリックします。

API	API とサービス	OAuth 同意画面
\$	ダッシュボード	アプリをどのように構成および登録するか(ターゲットユーザーを含む)
ш	ライブラリ	を選択します。ノロジェクトに関連付けることかできるアノリは1つたけで す。
0-	認証情報	User Type
Ξ¥	OAuth 同意画面	
	ドメインの確認	組織内のユーザーのみが使用できます。 検証用にアプリを送信する必要
Ξ¢	ページの使用に関する契約	<ul><li>● 外部 </li></ul>
		Google アカウントを持つすべてのユーザーが使用できます。
<1		作成

- 3. [アプリケーション名] を入力します。
  - ※ [アプリケーション名] には、1.4 Google アカウント設定情報を確認するの操作 2. でコピーした[アプリケーション名] を入力します。

API	API とサービス	OAuth 同意画面
* <b>*</b> *	ダッシュボード	確認ステータス 非公開
ᇤ	ライブラリ	マゴルケーションタ の 同意を求めるアプリの名前
0-	認証情報	MetaMoJi
92	OAuth 同意画面	アノリケーションのし」 ジ ユーサーガアノウを認識してないですいた ノの思問出になべてれる問題 マッゴロードするローカル ファイル. 参照
~	ドメインの確認	
≡o	ページの使用に関する契約	

4. ページ下部までスクロールし、 [保存] をクリックします。

≡。 ページの使用に関する契約	「「中学ジョン利用規約」リンク(省略可) 「アプリケーション利用規約」リンク(省略可) 同意画面に表示されます。承認済みドメインで木ストされている必要があります。
	https:// または http://
<1	保存 「難忍のため送信」 キャンセル

#### 1.5.4 認証情報を作成する

1. 画面左側の [認証情報] をクリックします。



2. [+ 認証情報を作成]をクリックし、 [OAuth クライアント ID] を選びます。



3. [アプリケーションの種類]の▼をクリックして [ウェブアプリケーション]を選びます。

API	API とサービス	← OAuth クライアント ID の作成
¢	ダッシュボード	クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用し
Ш	ライブラリ	ます。アプリが複数のブラットフォームで実行される場合、それそれに独自のクライア ントID が必要になります。詳しくは、 <u>OAuth 2.0 の設定</u> をご覧ください。
0+	認証情報	アプリケーションの種類*
:2	OAuth 同意画面	OAuth クライアントの種類については <u>こちら</u> をご覧ください
	ドメインの確認	
≡¢	ページの使用に関する契約	

- 4. [名前]を入力します。
  - ※ [名前] には、1.4 Google アカウント設定情報を確認する の操作 2. でコピーした [名前] を入力し ます。

API	API とサービス	← OAuth クライアント ID の作成
٢	ダッシュボード	クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用し
壯	ライブラリ	ます。アプリが複数のブラットブォームで実行される場合、それそれに独自のクライア ントID が必要になります。詳しくは、 <u>OAuth 2.0 の設定</u> をご覧ください。
0+	認証情報	アプリケーションの価類* ウェブアプリケーション ▼
52	OAuth 同意画面	OAuth クライアントの種類についてはこちらをご覧ください
	ドメインの確認	∫ <sup>22前</sup> *───────────────────────────────────
≡¢	ページの使用に関する契約	OAuth20クライアントの名前、この名前はコンパールでクライアントを選組するために のみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

5. ページ下部までスクロールして [URI を追加] をクリックして URI を入力し、 [作成] をク リックします。

※ [URI] には、1.4 Google アカウント設定情報を確認するの操作2. でコピーした [承認済みのリ ダイレクト URI] を入力します。す



6. 表示された作成完了画面で [OK] をクリックします。

≡	Google APIs :	OAuth クライアントを作成しました		ii (	9	<u>۽</u>	:	
API	API とサービス	クライアント ID とシークレットには、常に API とサービスの認証情報からア	^					
4 <b>0</b> 0	ダッシュボード	クセスできます						
ш	ライブラリ	● OAuth 同意画面が確認されるまで、OAuth ではブライベートデ ータにかかわるスコーブのログインが100回までに制限されま						
0+	認証情報	す。公開には確認プロセスが必要になる場合があり、確認プロ セスには数日を要する場合があります。		すべて	の <del>リ</del> -	-		
12	OAuth 同意画面	クライアントID		ビスの 況 (過	使用制 去 30	R		
	ドメインの確認	726372471532-95ujakammcqp1hcfcr6nlb8gev5en63i.apps.		8)	•			
≡o	ページの使用に関する製	クライアントシークレット mdPHPu0Y5FXBon111vJddx-9 <b></b>						_
<۱		ok	(				-	

### 1.5.5 API ライブラリを有効化する

1. 画面左側の [ダッシュボード] をクリックし、 [API ライブラリ] をクリックします。



2. [G Suite] の [すべて表示] をクリックします。

← API ライブラリ			
Firebase (5)			
Google Cloud API (27) G Suite (19)	G Suite	すべて表示 (19)	
医療 (3) 機械学習 (8)	▲	31/	
マップ (17) モバイル (12)	Google Drive API Google	Google Calendar API Google	
モニタリング (4) ネットワーキング (5)	The Google Drive API allows clients to access resources from Google	Integrate with Google Calendar using the Calendar API.	
セキュリティ (5) ソーシャル (4)	Drive		
ストレージ (5)			

3. [Admin SDK] をクリックします。



4. [有効にする]をクリックします。

Google           Admin SDK lets administrators of enterprise domains to view and manage resources like user,		Admin SDK
Admin SDK lets administrators of enterprise domains to view and manage resources like user,		Google
		Admin SDK lets administrators of enterprise domains to view and manage resources like user,
		有効にする この API を試す 2
概要 ドキュメント	概要 ト	*キュメント

Admin SDK の概要が表示されます。

0	API とサービス Admin SDK	概要 ■ API を無効にする	
99	概要		
<i>щ</i>	指標	■ 詳細 益 レスホンス コード別のトラフィック	
	割り当て	名前 要求数/秒(2.時間の平均) Admin SDK	
Ov	認証情報	提供書: L.0/s	
		doogle 0.8/s	
		admin.googleapis.com 0.6/s 0.6/s	
	概要 Admin SDK lets administrators o	权要	
		enterprise domains to view and manage 0.2/s resources like user, groups etc. It alian provides audit and usage reports of 0 0	
		oomain. 8月16 8月23 8月30 9月06 有効的なのステータス 有効	
		→ 指標を表示	
		象 チュートリアルとドキュメント	
¢,		Part more	

- 5. ブラウザの [戻る] ボタンを 2 回クリックし、 [G Suite] の画面まで戻ります。
- 6. [Google Classroom API] をクリックします。



7. [有効にする] をクリックします。

÷			
-	Google Classroom API Google Provision and manage your Classroom courses.		*
	শার্গার্টের হারে মন্টা করি হ		
根要	キュメント サポート		
概要			
The Classroom and rosters in G allows develope Classroom.	API provides a RESTful interface for you to manage courses oogle Classroom. Additionally, the Classroom share button rs and content owners to enable sharing their content to	詳細 タイプ: APIS & services 晶純度形日: 2019/12/10 カデゴリ: <u>0 Sudie</u>	



÷	API とサービス Google Classroom API	概要 ■ API を無効にする	
<ul><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li></ul>	45章 指称 剤り当て 1882代称	III 詳細 Coople Classroom API IIIのは Coople Classroom googlespis.com Classroom googlespis.com Ref Manages dasses, rosters, and invitations In Google Classroom Coople Classroom	
<1		<ul> <li>         もお(20,2万-92          ・ ● 方 ユートリアルとドキュメント         Learn more         API Explorer ではす         ・         ・         ・</li></ul>	

#### 1.5.6 認証ファイル (.JSON) をダウンロードする

 面 左側の [認証情報] をクリックし、 ◆ をクリックします。

 認証ファイル (.JSON) がダウンロードされます。

*	API とサービス Google Classroom API	認証情報 + 認	証情報を作成 🍵 削除			
55	概要	この <b>API</b> と互換性の	のある認証情報			
<i>i</i>	指標	すべての認証情報の表示、ま	たは新しい認証情報の作成は、 <u>APIと</u>	サービスの認証情報		
-	割り当て	にアクセスして行います				
o <del>.</del>	認証情報	0Auth 2.0 クライ	アントロ			
_		□ 名前	作成日 🗸	種類	クライアント ID	
		MetaMoJi Classro	om Corporation 2020/07/27	ウェブ アプリケーション	726372471532-95uj	∿ 1 ±
		サービス アカウン	ント			サービスアカウントを管理
		□ メール	名前 このサービスの使用状	況(過去 30 日) 😰 🔸	すべてのサービスの使用状況(過去	去30日) 🚱
		表示するサービス アカウン	・トがありません			

### 1.5.7 認証ファイル (.JSON) を登録する

- 1. Web 管理ツールを起動します。
- 2. [Google Classroom 連携の設定]を選びます。

▶ ビルトイン管理ユーザーの設定	
ビルトイン管理ユーザーのユーザーIDとバスワードの設定を行います。	
▶ 年度の切り替え	
年度を切り替えます。	
・ Google Classroom 連携の設定	
Google Classroom に登録されている情報を取り込むための設定をします。	
▶ Google Classroom 情報の取込	
Google Classroom に登録されている情報を取り込みます。	
▶ QRコード一覧	
QRコード一覧を表示します。	

3. [OAuth 認証情報] タブを選びます。

Google アカウント 設定情報 OAuth認証情報		
Google アカウントで設定した 認証情報 を設定してください。		
認証情報(OAuth 2.0 クライアント ID)	ファイルから読み込む	
		保存

4. [ファイルから読み込む] をクリックして 1.5.6 認証ファイル (.JSON) をダウンロードする でダウンロードした認証ファイルを読み込み、 [保存] をクリックします。

Google アカウント 設定情報	OAuth認証情報	
Google アカウントで設定した 認識	証情報 を設定してください。	
認証情報(OAuth 2.0 クライア	(DF ID)	("web": ("client",は": 32003704090- h0s1aed/larcptidy16794094333me apps.googleusercontent.com", "project_idi": metamoji",auhi, uri": https://sccounts.google.com/a/auth/2auhi, "token_uri": https://auth/2.googleapis.com/bken", auh_provider_scSp_cetr_uri": https://ww w googleapis.com/auth2/v1/certs", client_secret": "PSARhLDAnv&CD6HVMuLq- "アイルルッシング

## 1.6 MetaMoJi ClassRoom に Google Classroom の情報を取り込む

1. Web 管理ツールで、 [Google Classroom 情報の取込] を選びます。



- 2. アカウントの選択画面が表示された場合は、利用するアカウントを選択します。
- 3. アクセス確認の画面が表示された場合は、[許可]をクリックします。

G Google にログイン	
metamoji.com が Google ア ントへのアクセスをリクエス ています	りウ トし
metamoji.com に以下を許可します:	
🧧 Google Classroom クラスの名簿の管理	(i)
Google Classroom クラスの表示	(i)
metamoji.com を信頼できることを確認	
機密情報をごのサイトやアプリと共有する場合/ ます。 metamoji.com の利用規約とプライバジ- シーで、ユーザーのデータがどのように1枚り扱 かをご確認ください。アクセス権の確認、削除 Google アカウントでいつでも行えます。	があり - ポリ つれる は、
リスクの詳細	
キャンセル	U

4. 各項目を設定します。

Google Classroom 情報取込						
	取込年度	2020 🗸				
	対象組織(学校)を選択	MetaMoJI教育委員会 組織選択				
	対象データ	<ul> <li>☑ ユーザーアカウント</li> <li>☑ クラス構造</li> </ul>				
	先生の判定	<ul> <li>□ [Classroomの教師]グループのユーザーを先生とみなす</li> <li>□ クラスの担当教師を先生とみなす</li> <li>□ 特定の組織のユーザーを先生とみなす</li> </ul>				
		組織選択				
		取込確認				

取込年度	右端の▼をクリックして取り込み年度を選びます。
対象組織(学校) を選択	[組織選択] をクリックして取り込み対象の組織を選びます。
対象データ	取り込み対象にするデータをオンにします。
先生の判定	先生と判定する条件をオンにします。 [特定の組織のユーザーを先生とみなす]をオンにした場合は、 [組織選択] をクリックして対象の組織を選びます。

- 5. [取込確認]をクリックして取り込み内容を確認します。
- 6. [OK] をクリックします。

取り込みが開始されます。

# 2 Google アカウントでログインする

# 2.1 Google アカウントでログインする

Google アカウントで MetaMoJi ClassRoom にログインします。

※Chromebook で MetaMoJi ClassRoom をお使いの場合のみ有効な操作です。

1. ログイン画面で [その他のログイン] をタップし、表示される [Google でログイン] をタッ プします。

	Cessilizer		
学校ID		•	QR I - K
ユーザーID		- 1	100
パスワード		- 1	
	ログイン		
	その他のログイン		
[	かんたんログインへ		
	Google でログイン		)

2. ログインするアカウントを選んで [OK] をタップします。

※使いたいアカウントが表示されていない場合は [アカウントを追加] をタップして追加します。



#### 特定のユーザーのみ [Google でログイン] を利用不可にする

- 1. Web 管理ツールで、 [ユーザー管理] を選びます。
  - 1. 設定を変更したいユーザーをクリックします。
  - 2. [Google でログイン]の [利用する] をオフにして [変更] をクリックします。

ユーザー情報の変更	×		
名前(表示名)			
ユーザーID (学籍番号など)			
クラス	クラス選択		
パスワード	□ パスワードをリセット		
先生	□ 先生にする		
管理者権限	□ 管理者にする		
Google でログイン	□ 利用する		
	変更キャンセル		